

地域振興の「核」をつくろう！

囲碁神社＝音楽神社

そして、未来を担う若者たち！



石の碁盤奉納祭(2016. 6)戸田公明市長

岩手県大船渡市碁石地区。海を見下ろす高台にある熊野神社は、600年以上の歴史に包まれた神秘のたたずまい。2016年6月、林海峰名誉天元をお招きし、市長、議長、商議所会頭、日本棋院大船渡支部長など参列のもと、盛大な「石の碁盤奉納祭」が開催されました。2018年の棋聖戦第四局(井山棋聖対一力九段)、2019年の本因坊戦第一局(本因坊文裕対河野九段)の参拝が行われ、全国報道されました。

熊野神社の起源は音楽です。「沖の舟からの妙なる音楽に老女が聴き入っていたら、煮ていた麻がいつのまにか腐ってしまった(麻腐島伝説)」ここに音響、ピアノ、ステージ、夜間照明、映像発信装置を常備し、全国初の「音楽神社」になっていただく。

「一度でいいから、こんな場所でライブをやりたい！」・・・全国ミュージシャンの夢が叶います。音響・映像技術者養成講座に、地元高校生が参加しています。

本年9月、「第7回碁石海岸で囲碁まつり」を開催する予定です。2014年からみんなで取組んできた「囲碁のまち大船渡で復興と振興」を実現させましょう。



林九段と信田六段で連碁開始



井山九段と河野挑戦者(碁石浜)



碁石海岸「穴通し磯」



高次脳機能障がいとの会と井山九段



「囲碁列車」の謝依旻六段。視覚障がい者用碁盤アイゴが大活躍(振動で石がズレない)。



「全国・台湾盲学校囲碁大会」(柿島実行委員長、2017年)。おはよう日本、NHKワールドで報道。



小学校学童保育で初の囲碁入門講座(2017年)。この子たちがデイセンターの講師になってくれた。



すばらしい観光資源(景観・食・伝統芸能)に加え「人をつなぐ囲碁」が新たな可能性を生みます。

囲碁神社＋音楽神社＋若い担い手・・・新たな地域振興資源に

囲碁神社＝全国 500 万人、世界六千万人囲碁ファンの聖地／音楽神社＝全国唯一、常設のライブスポット・・・ジャズ、ポップス、クラシック、伝統芸能／全国・世界にオンライン情報配信(光回線・Zoom・YouTube)／施設の貸与で地域整備と雇用の資金を生み出し、子ども、若い世代、お年寄りまで、皆が互いに支えあうコミュニティづくりを実現しましょう！

3月20日(土) 碁石・心の交流&コンサート 最終回

10:30-12:00 音響・映像配信技術者養成講座(高校生、一般、どなたでも)

14:00-16:00 心の交流&コンサート Love Songers・大石亜矢子・心の唄バンド

「第七回碁石海岸で囲碁まつり」(9月予定)では、音楽神社祭を計画しています！